

4

M-0106

0212

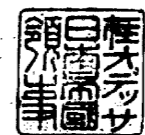
歐亞局長

機密公第四〇號

昭和十一年三月七日

在オデッサ

領事 平田



通商局

外務大臣 田 弘 毅 殿

「キエフ」市ニ帝國總領事館開設ニ關シ

稟請ノ件

「オデッサ」ハ黒海沿岸ノ重要都市トシテ重キフナスハ周知ノコトナルカ「ウクライナ」ノ首府「キエフ」ニモ帝國總領事館ヲ開設スルコトハ同市ノ重要性ニ鑑ミ最モ時宜ヲ得タル重要ナルコト、認メラル

尤モ豫算ノ關係モアリ將又在本邦總領事館館敷トノ振合モアリ今直チニ實現方或ハ困難ナルヤ計リ難キモ近キ將來ニ於テ當「オデッサ」以外更ニ同地ニ總領事館ヲ設置スルコトハ帝國ノ立場ヨリ見テ利

在オデッサ日本領事館

(分類M13.0.1-13)

多クハオデッサノ重要ナルコト、認メラル

ノ關係モアリ

多クハオデッサノ重要ナルコト、認メラル

ノ關係モアリ

多クハオデッサノ重要ナルコト、認メラル

ノ關係モアリ

記録係

昭和十一年四月六日

益少ナカラサルコト、思考セラル

特ニ總領事館トスルハ伊、獨、波國トノ釣合並ニ同地派遣ノ外交代表ハ公使級ノ人物ナル點ヲ考慮セル結果ナリ

「キエフ」ノ沿革及現況ニ付テハ勿論御承知ノコト、存スルモ爲念左ニ之ル略述シ總領事館開設稟請ニ際シ御參考ニ供ス

在オデッサ日本領事館

△ 「キエフ」市ノ概貌

「キエフ」市ハ「ウクライナ」ノ西北部「ドネプル」河右岸ニ在リ  
「モスクワ」「ノヴォロド」等ト共ニ露西亞最古ノ都市ニシテ既ニ  
九世紀ニ於テ「キエフ」公國ノ首府トシテ其繁榮ヲ謳ハレ帝政時代  
ニハ正教徒ノ露國ニ於ケル「メツカ」トモ稱セラレ「キエフ」縣廳  
ノ所在地ニシテ政治及文化ノ中心ヲナシ其年市「コントラクトワヤ  
ヤルマルカ」ハ「ニジニイ・ノヴゴロド」ノ年市ト並ビ稱セラレ經  
濟的ニモ南露ノ中樞ヲナシ「ウクライナ」第一ノ大都會ナリキ  
革命後ハ其繁榮ヲ一時首府「ハリコフ」市ニ奪ハレ帝政時代ノ殷盛  
見ルニ由ナカリシモ一九三四年首府ノ「ハリコフ」ヨリ此處ニ移轉  
セラル、ヤ再ヒ往時ノ繁榮ヲ復活シ最近ニ於テハ文字通り政治、經  
濟及文化ノ中心ヲナス殊ニ昨夏以來「キエフ」市ヲ中心トスル交通  
網ノ充實、大都市計畫實施ノ結果首府トシテノ實錄ヲ備フルニ至リ  
其人口ハ首府移轉ト共ニ急激ニ増加シ再ヒ「ハリコフ」ヲ凌駕シ

在オデッサ日本領事館

九三五年六十二萬五千人ニシテ聯邦中「モスクワ」「レニングラー  
ド」「バクウ」ニ次キ第四位ニ在リ

△ 「ウクライナ」首府ノ「キエフ」移轉

一國ノ政治、經濟及文化ノ脈動ハ其心臟ニモ比スヘキ首府ヲ中心ト  
シテ全國ニ波及ス首府ナキ國家ハ心臟ナキ人體ト同様想像シ得サル  
處ナリ又地方重要中心都市ノ占據ハ同地方全體ノ占領ヲ意味スルハ  
戰史ノ示ス處ナリ

革命内亂時代「ウクライナ」ノ攻略カ「キエフ」ヲ目標トセル亦同  
市ノ重要性ニ鑑ミ當然ノ理ト言ハサルヘカラス斯クテ「キエフ」市  
ハ獨、波兩軍ノ支持スル反革命派ト過激派トノ鬭争ノ目標トナリ其  
政權ハ甲ヨリ乙ヘト目眩シキ轉變ヲ見タリ

一九二〇年「ウクライナ」ニ「ソウイェト」政權樹立セラル、ヤ一  
ソ「當局」ハ

(1) 「ハリコフ」ハ「ウクライナ」三大都市中工業的色彩最モ強

在オデッサ日本領事館



ク且労働者ノ大部分ハ露西亞人ニシテ共產黨カ倚テ以テ其基本團體トナシ得ヘク又地理上「ドンパス」「モスクワ」ニ近ク其労働者ト相呼應シ得ヘキコト

(ロ) 之ト反對ニ「キエフ」ハ古都トシテ歴史的、文化的ニ「ウクライナ」ノ首府タリシ觀アルモ革命内亂中反共產黨派ノ根據トナリ且常ニ外國軍ノ直接脅威下ニアリタルコト

(ハ) 軍事上ノ見地ヨリ首府ヲ國境及海岸ニ近キ地ニ置クコトハ當時ノ對外關係上絶對ニ之ヲ避クルノ必要アリタルコト

等ノ理由ニ依リ其首府ヲ「ハリコフ」ニ定メタリ

「ハリコフ」ヘノ首府移轉ハ右理由ノ示ス如ク「ソ」政權樹立日尙淺ク内外多端ノ状態ヲ考慮セル結果ノ已ムヲ得サル臨時的措置ニシテ何等「キエフ」市ノ重要性カ革命ノ結果滅殺セラレタルカ爲メニアラサルナリ而シテ右事態ノ消滅ノ曉「ウクライナ」首府カ「ハリコフ」ヨリ「キエフ」ニ移サルベキ蓋シ當然ナリ

爾後十有數年五年計畫ノ完成、黨部指導組織ノ強化等ニ依リ國內狀

在オデッサ日本領事館

勢ハ漸次安定シ他方西歐諸國トノ國交關係ハ好轉シ且西方國境ノ防備工事殆ント完成シ何等外國軍ノ脅威ヲ感セサルニ至レルヲ以テ「ウクライナ」中央執行委員會ハ一九三四年一月二十一日附ヲ以テ「ウクライナ」首府ノ「ハリコフ」ヨリ「キエフ」移轉ヲ公布シ同年六月之ヲ實施セリ

△ 「キエフ」市所在中央機關

一九三四年六月首府ノ「キエフ」移轉ニ伴ヒ「ウクライナ」政府ヲ初メ從來「ハリコフ」ニ集中セラレ居タル「ウクライナ」共產黨中央機關、經濟機關ハ勿論主要言論機關等孰レモ同地ニ移轉セリ

其他「キエフ」ハ「キエフ」軍管區司令部、「ウクライナ」學士院ノ所在地ニシテ「ウクライナ」ノ政治、經濟、文化ノ中心タリ

外國領事館ハ從來「キエフ」市ニハ獨、波二領事館アリ「ハリコフ」ニハ伊、獨、波各總領事館アリタル處政府ノ「キエフ」移轉ニ伴ヒ伊、波兩國總領事館ハ「キエフ」ニ移轉シ獨逸モ近ク同市ニ總領

在オデッサ日本領事館



事館ヲ移ス模様ナリ

△ 「キエフ」市ニ帝國總領事館開設ノ利益

右ノ如ク「キエフ」市ハ一九三四年此處ニ首府移轉以來一層其重要性ヲ加ヘ來レルト共ニ他面當國ノ如キ極端ナル中央集權制ヲ施ケル國ニ於テハ政治問題、經濟問題ノ調査ハ勿論諸種問題ノ交渉解決、國內狀勢ノ判定等孰レモ中央ニ在ラサレハ殆ント不可能ノ狀態ナリ例ヘハ當館ノ例ヲ以テ徵スルニ領事館本來ノ館務ノ外調査事務ヲ主トスル處地方都市タル當市ニ於テハ刊行物資料ノ入手極メテ困難ナルト必要事項ニ就キ地方官意ニ照會スルモ事本地方ニ關スルモノハ比較的容易ナルモ「ウクライナ」全般ニ關スル資料ハ何等之ヲ有シ居ラサルノミナラス極度ナル中央集權制ノ結果地方官意ハ獨斷的ニ振舞フヲ得ス萬事上級機關ノ指令ヲ必要トスル關係上必要材料ノ入手極メテ困難ナリ

又諸種問題ノ交渉解決ニ付テモ從來ノ例ニ徵スルニ地方官意ハ何等

在オデッサ日本領事館

大ナル權限ヲ有セス單ニ中央ニ取次ク仲介の事務ヲトリ居ルニ過キサルヲ以テ重要問題ノ交渉解決ハ直接莫斯科或ハ「キエフ」中央機關ニ交渉スルノ已ムナキ狀態ナリ

又國內情勢殊ニ表面ニ現ハレサル黨部ノ動勢等ニ付テハ地方ニ於テハ到底窺知シ難ク直接中央機關ト接觸ヲ保ツヲ要ス

又對外關係並ニ軍事上ヨリ見ルモ「キエフ」ハ波蘭、致國、羅馬尼方面ニ對スル交通ノ要衝ニ當リ對外策動ノ第一線根源地ヲナシ且「キエフ」軍管區「キエフ、ウインニツア、オデッサ諸州及モルダビヤ」ハ西歐國境ニ連リ蘇聯邦國防ノ第一線ヲナスモノニシテ選抜ノ精兵ヲ配セルノミナラス新式兵器ハ先ツ同管區兵團ニ配備セラル、ヲ常トシ此方面ノ調査上「キエフ」ハ最モ好位置ニ在リ

斯ノ如ク「キエフ」市ハ公館所在地トシテ各種條件ヲ具備セルノミナラス國內情勢ヲ窺知シ蘇聯ノ對外策動ヲトシ國境軍備ノ狀況ヲ調査スル上ニ於テ最適ナル位置ニ在リ此地ニ帝國總領事館ヲ開設スルコトハ最モ時宜ニ適セルノミナラス最モ必要ナリト認メラル

在オデッサ日本領事館